

研究会誌 放射線防護医療の発行について

放射線防護医療は、放射線防護医療研究会に参加する個人や機関の研究成果としての報告書・論文を出版する学術誌です。年1回開催する研究会の報文集として、また将来、論文の発表の場として刊行いたします。放射線影響、放射線防護、放射線医学、災害医療については、それぞれの専門誌が存在します。しかし、核災害に対処する防護と医療に関して、実践的な研究や進歩的な取り組みの成果を発表し、集約する学術誌は、これまで存在しませんでした。

本誌は、こうした意味において、唯一の学術専門誌となることを目指しています。研究会の開催と合わせて、本誌の発行を核として、この分野の研究が推進できることを期待しております。放射線防護医療は、国内の様々な機関で活躍されている研究者および実務者の参加により成り立つ研究課題です。主題の性格上、多数の報告者は望めません。しかし、政府、地方、民間に、この情報を必要とする読者は少なからずいます。

課題に核武力攻撃事態の対処や防災が含まれているために、出版に際し注意しなくてはならないことがあると思われます。この点につきましては、世話人会の緒先生ならびに参加者のご意見をいただきながら進めてまいります。研究会の開催および研究会誌の発行は、個人ないし、参加機関の自主的な報告によるものであること、研究会の目的が、放射線防護医療というわが国の平和と安全の課題にあることを、発行に際し、確認いたします。

2005年11月21日

発行人 高田 純